

赤松龍幢 赤松 僧侶。文久二年十一月十日山城國生れ、大正十年八月、二十四日歿（二六二―一九三）。舊姓與謝野、幼名龍麿。號尙白、尙白老生、尙白齋、靖洲。真京本願寺派の僧與謝野禮藏の次男、真言京管長となりた和田大圓は實兄、また歌人與謝野寛は實弟。佛教大総理赤松連城の一女妾子と結婚。宗教學者赤松智城、社會運動家赤松克麿、同常子等の父。

遺著『尙白齋詩集』（昭和十一年四月十一日山口・赤松智城編輯）。